

PUBLIC
RELATIONS

川 越

広報川越
No.1001

平成13年2月25日
(毎月10日・25日発行)

を開きますが、南米を描いた作品は少なく、求めるものに出
会えなかつたのかもしれません。しかし、民族色あふれる地
域は、画家に「風土」を意識させたのではないでしょうか。



わくわく散歩道シリーズ185（関連記事は8ページ）

レインボーニュース：スポーツの豊かさ・4

春の全国火災予防運動：消火器の悪質な訪問販売にもご用心・6

霞ヶ関北出張所が移転します・12

お知らせパック：（公民館／催し／教室／募集ほか）・14

主な公共施設の催しものガイド・20

けんこう・22

*25日発行の広報川越は、翌月の行事等を中心にお知らせしています。

川越市は、2002年に市制施行80周年を迎えます。



スマイルシティ・川越

<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

わたしたちのまち

平成13年2月1日現在
(在住外国人を含む)

人口 328,107人

前月比 -98人

■男 165,504人

■女 162,603人

●出生 242人

●死亡 190人

●転入等 1,002人

●転出等 1,152人

世帯数 120,706世帯

前月比 -18世帯



編集日記

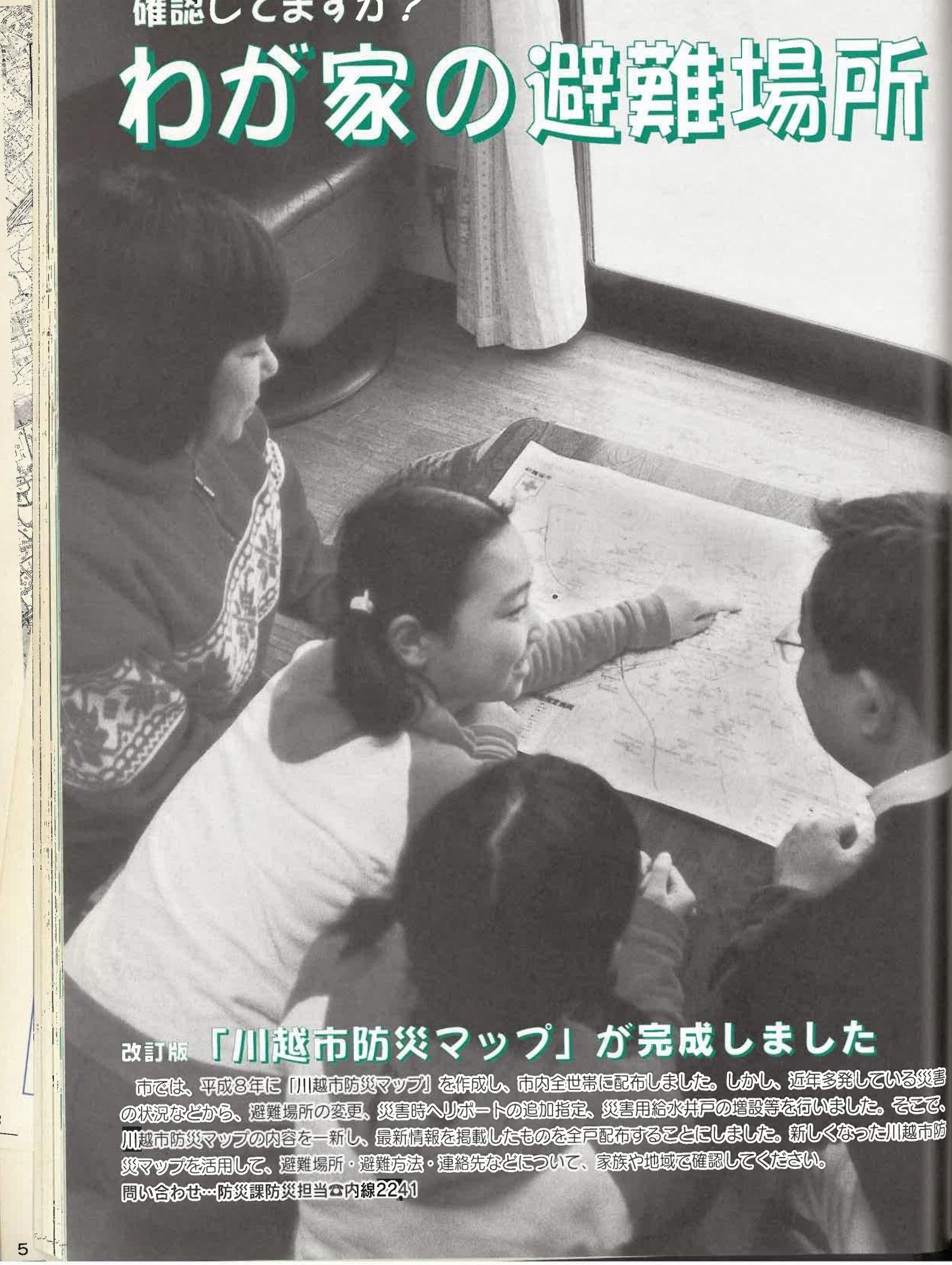
新世紀
紙面をリニ
点は、一語
し、読みや
そのまま
ジ増が考
簡潔でわか
ていきま
くりのため
施しました
影場所にこ
頂けたこと
情報をいた
あります。
よく知って
のよう。通
見かける景
ありました
は、Public
広報紙の役
なぐ」を果
に愛される
ーとし、編

◎ 広報

昭和

確認しますか？

わが家の避難場所



改訂版「川越市防災マップ」が完成しました

市では、平成3年に「川越市防災マップ」を作成し、市内全世帯に配布しました。しかし、近年多発している災害の状況などから、避難場所の変更、災害時ヘリポートの追加指定、災害用給水井戸の増設等を行いました。そこで、川越市防災マップの内容を一新し、最新情報を掲載したものを全戸配布することになりました。新しくなった川越市防災マップを活用して、避難場所・避難方法・連絡先などについて、家族や地域で確認してください。

問い合わせ…防災課防災担当 内線2241

3月（主な行事と休日当番医のお知らせ）

MEMO

- 1・木 小江戸川越七福神巡りの日 春の全国火災予防運動（～7）
2・金
3・土 ひなまつり 耳の日
4・日 休日当番医=熊谷クリニック（内・皮・泌・性・放）旭町2丁目8-3☎41-6677
5・月 啓蟄
6・火
7・水 消防記念日
8・木 川越商業高校卒業式 市立養護学校卒業式 吞龍デー 国際女性デー
9・金
10・土 市立学校休業土曜日 広報川越発行日
11・日 休日当番医=佐々木整形外科（整外）喜多町1-22☎25-3988
12・月
13・火
14・水
15・木 所得税・市県民税の申告期限
16・金 市立中学校卒業式
17・土
18・日 休日当番医=佐藤医院（皮）六軒町2丁目14-2☎22-1178
19・月
20・火 春分の日 芳地戸のふせぎ（笠幡・尾崎神社）
休日当番医=品田産婦人科医院（産婦）砂新田4丁目19-1☎46-2255
21・水
22・木 市立小学校卒業式 国連水の日
23・金 世界気象デー
24・土 市立学校休業土曜日 世界結核デー
25・日 小江戸川越春まつりオープニング（～5/6）広報川越発行日
休日当番医=渋谷整形外科（整外・理）天沼新田117-3☎32-6377
26・月
27・火
28・水 成田山のみの市
29・木
30・金
31・土

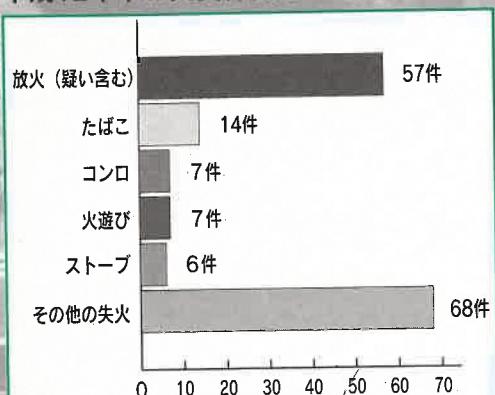
■主な月間 国土緑化キャンペーン（～5月） 休日の診療機関

内科・小児科=川越市休日急患診療所（小仙波町2丁目45-5☎23-0601）受付時間…午前9時～11時、午後1時～3時、午後8時～10時30分
休日当番医=変更になる場合があります。受診の際は、当日の休日当番医にご確認ください。受付時間…午前9時～午後4時
歯科（急患のみ）=川越市予防歯科センター（三久保町18-3☎24-3891）受付時間…午前9時～11時30分
埼玉県救急医療情報センター☎048-824-4199=救急車を呼ぶほどではない程度で、どこで診てもらえるかわからない場合。

3月1日(木)～7日(水)

春の全国火災予防運動

平成12年中の火災件数と出火原因



平成12年中の火災件数は159件。平成11年に比べると、8件少なくなっています。火災件数が減少したのは2年ぶりのことです。過去5年間では、平成10年（火災件数136件）に次いで火災の少ない1年間だったといえます。

火災の6割以上は、失火が原因で発生しています。日ごろの心がけを怠らないで、もっと火災件数を減らすことができます。「火災ゼロ」を目指して、日ごろから家族ぐるみ、地域ぐるみで火災予防に取り組んでください。

消防器の設置場所を考えて

火災を大きくしないためには、すばやく消火することが大切です。万が一のときのため、消防器はいつでも使用できるような場所に置きましょう。

消防器の使用方法



消防器の悪質な訪問販売にご用心ください

最近、悪質な訪問販売によって、消防器を買わされたり、中の薬剤を交換させられたりする被害が増えています。悪質業者は、消防職員や市町村の職員を装って訪問し、「消防署から来ました」といって、消防器の販売や薬剤の交換等を行い、高額な費用を請求します。

消防署や市町村が直接、消防器を販売することはありません。しかも、一般家庭では、消防器の設置は義務づけられていません。

「設置は義務です」といって、消防器の購入や交換の勧誘をしてきた場合は、くれぐれも注意してください。また、不審に思った場合は、川越地区消防組合にご連絡ください。

川越地区消防組合 22-0700

チャレンジ!!!

災予防



幼年消防クラブの活動の様子

幼年消防クラブ

幼年消防クラブは、地域への火災予防を心がける組織として結成され、現在、7幼稚園・1保育園（川島町を含む）の園児たちを中心に活動しています。主な活動としては、火災予防運動における街頭広報や絵画展などを行っています。

幼年消防クラブの活動等については、消防本部予防課にお尋ねください。

幼年消防クラブ絵画展

日時

3月3日(土)・4日(日)
午前10時30分～午後4時

会場

アトレ6階・コミュニティルームA

問い合わせ

消防本部予防課 22-0744

歴史を今に伝えて

中院（史跡・市指定文化財） 小仙波町五丁目

59

川越の移り変わり百年

川越市二十二世紀記念事業として開催された市立博物館の展示を中心とした半面、交通・環境など、多くの課題を抱える新世紀のほんとうに豊かな暮らしとは何かを考えます。



中院の開創は天長七年（八三〇）、慈覚大師（円仁）が開いたといわれる星野山無量寿寺に始まります。「星野山仏地院」は、「慈光寺（比企郡都幾川村）の尊海」によつて再興されました。再興に尽力した尊海は、川田谷村（現在の桶川市）泉福寺の心尊（信尊）の下で学び、中世関東の天台教学の中心的な人物となりました。

尊海は、無量寿寺内に仏地院を建立し、天台教学の大学ともいべき談義所の性格を与えました。以後、仏地院を中心に無量寿寺は発展していきます。現在の中院がこれに当たります。仏地院は「関東天台の教寺五百八十余寺仙波に付属」といわれるよう、関東總本山としての地位を得ました。また、尊海は修法の場として仏藏院を建立しました。これが現在の喜多院です。今は廃寺となつた南院も、この時期に成立したといわれています。このような歴史を持つ中院には、川越城主・秋元家の家老であつた太陽寺一族や島崎藤村の義母の墓があります。また、境内にシダレザクラ、堀に沿つてソメイヨシノの古木があり、市内でも有数のサクラの名所として知られ、三月下旬ころから訪れる人の目を楽しませます。

*参考資料名：「川越市の文化財」（川越市教育委員会）、「川越市史・第二巻中世編」



編集日記

市立博物館に展示されている「むかしの教室」は、私が通った小学校の雰囲気です。天板が開く2人用机、大きなオルガンなどがあり、みんなでいたずらして困らせた担任の先生を思い出します。新任の先生は、そのたびに泣いてしまい、よく職員室まで迎えに行つたものでした。弁当を忘れ、何度もパンを買ってきなさいと言われて15円をもらいました。音楽会が近づくと、村の商店のおじさんが楽器と私たちをオート3輪に載せて運んでくれたことがあります。先生は、そのおじさんと結婚するため退職。時々訪ねると「大きくなったねー、みんなどうしてる」と懐かしそうに話し、「同級会があつたら呼んでね」と言っていました。昨年、先生が数年前に亡くなつたと聞きました。「教師経験が少ないから同級会に出たことがない」と優しかった先生の姿が浮かびます。校舎は丘陵にあり、桜がきれいでしたが、廃校になり、面影はありません。この季節を迎えると少し自分が素直になるように感じます。

TV わが街川越 番組ガイド



特別展示室の様子

テレビ埼玉 (38ch)

3月3日(土)／午前10時20分～10時30分
3月4日(日)／午後 5時30分～ 5時40分

川越ケーブルテレビ (15ch)

3月3日(土)～16日(金) *3月2日金までは「わが街川越20年のあゆみ」を放送予定です。
午前9時30分～・午後0時30分～・午後5時30分～・午後8時30分～・午後11時30分～

テープケーブルテレビ (9ch)

3月25日(日)～31日(土)
午前6時30分～・午後0時30分～・午後4時30分～・午後7時30分～・午後9時30分～

*変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

■発行/平成13年2月25日 (毎月10・25日発行)

■発行人/川越市長 舟橋功一

■編集/広報室 T350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3-1 ☎0492-24-8811内線3522

■印刷/株櫻井印刷所

広報川越 1001



スマイルシティ・川越

<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>